

金管バンド土曜教室【西条市】

～専門家から学び、合奏の質を高めよう～

◆活動の目的・理念

●児童が金管楽器演奏の専門家から直接指導を受けることにより、個人及び集団の演奏技能を高めるとともに、異学年での練習を通して温かい人間関係を育む。

活動場所	禎瑞小学校		対象学校区名	禎瑞小学校		子どもの平均参加人数	33 人/日
開催日数 曜日・時間	土曜日	3 日	9 : 00 ~ 11 : 30	活動のべ 日数	11 日	協働活動支援員 のべ人数	25 人
	日・休業日等	8 日	9 : 00 ~ 11 : 30				
協働活動サポーターのべ人数	0 人			ボランティア のべ人数	18 人	小学校教員、禎瑞小PTA、プラスバンドキャメラ、西条市民吹奏楽団、新居浜マンドリンクラブ	
参加者募集	禎瑞小3～6年児童全員参加		連携・協力 機関・団体	禎瑞小PTA、プラスバンドキャメラ、西条市民吹奏楽団、新居浜マンドリンクラブ			

取組の概要

<主な取組内容>

- 個人・パートごとに専門家から指導を受け、演奏技能を高めよう。

児童の感想

- ・楽譜の記号の意味や吹き方を分かりやすく教えてくださったので、吹けるところが増えてとてもうれしかったです。
- ・音の出し方を分かりやすく教えていただいて良かったです。
- ・音楽フェスティバルでは、毎日の練習でしたことに自信を持って演奏することができました。
- ・先生や6年生に「ここをもうちょっと気を付けて」と言われたところを意識して演奏しました。



(音楽フェスティバルでの演奏)



(講師によるパート指導)

<特色ある取組>

- 専門的な指導、それを生かした毎日の練習
講師の方からパートごとに専門的な指導があり、与えられた課題や練習法を基に、日常の練習に取り組んでいる。
また、練習の際には、前回の課題の確認をしていただき、新たな課題や練習法の提示・指導をしていただいている。
この繰り返しの指導によって、個人及び集団の演奏技能が向上している。



(音楽フェスティバルの会場にて)

事業を実施して

【成果】

- 多くの講師の協力をいただき、演奏技能及び演奏の質の向上につながった。
- パートごとに講師が指導することにより、児童が自分の課題に気付き、見通しを持って活動できたり、専門的な指導を受けることにより、音楽への関心を高めたりできた。

【課題】

- 楽器を学校に保管する都合上、公民館主体での実施が難しい。
- 教室を使って練習するため、複数の教員がボランティアとして関わらなければ実施できない現状である。主として指導に関わっていく教員の負担が大きい。